TOTAL TURE IN TOWN HOT NEWS

23 未设

▲オリジナル美濃焼どんぶりで提供される蕎麦

ミュージアムでお蕎麦

美濃焼ミュージアムでチャリティー企画「ミュージアムでお蕎麦を食べませんか」を開催しました。会場ではNEXCO中日本関係者が実演で蕎麦打ちを披露し、オリジナル美濃焼どんぶりで打ちたての蕎麦を提供しました。蕎麦を求める長蛇の列は、交通安全啓発の映像を見ながらできたての蕎麦を待ちました。企画の売り上げは美濃焼ミュージアムの観覧料とあわせて交通遺児等育成基金に全額寄付されます。



▲美濃焼ミュージアムで蕎麦を楽しむ来場者



▲蕎麦打ちの実演



▲地元産野菜を買い求める来場者

グリーンフェスタたじみ2017

虎渓用水広場で「食と農と健康の市民農業祭~グリーンフェスタたじみ2017」を開催しました。市民農業祭は農業の発展や新規就農者の増加、市の農業の状況を広く周知し、農産物の地産地消を進めることを目的に開催しています。当日は地元産野菜などの販売や農作物コンテストのほか、ステージ企画やニンジンの詰め込みなど親子で楽しめる企画も多くありました。

Amazon多治見FCで合同訓練

秋の全国火災予防運動に合わせ、総合オンラインストアAmazon.co.jpの物流拠点「多治見フルフィルメントセンター」で大規模倉庫の消火・救助訓練を実施しました。3階での火災発生を想定した訓練には総勢30人の消防職員が参加し、出火場所をあらかじめ設定しないなど、より実際の災害対応に近い状況で緊張感のある訓練を行いました。また、Amazon.co.jpも初期消火や避難放送、避難誘導、119番通報など、従業員全員が参加しての大規模訓練は初めての試みとのことです。



▲総勢30人の消防職員が訓練に参加



▲3階での火災発生を想定した訓練



▲緊張感ある高所での訓練

公共施設マネジメント 市民説明会

笠原中央公民館など市内3カ所で公共施設マネジメント市民説明会を開催しました。多治見市は、公共施設の数や規模を将来の人口・財政規模に見合ったものとする「公共施設適正配置」に取り組んでいます。説明会では、今後全ての施設を同じように維持できないという現状や、6月に行った市民アンケート調査により分かったことなどを説明しました。説明会でいただいた意見は、平成30年に策定する公共施設適正配置計画に反映していきます。



▲笠原中央公民館で開催した公共施設マネジメント市民説明会